

# 市民生活の質を向上させるまちづくりについて

R8.3.18

第3回 中央区

支え合いのまち推進協議会



千葉県 総合政策局 未来都市戦略部  
スマートシティ推進課 主査 由田 高久

# 1. 組織紹介 - スマートシティ推進課 -

スマートシティ推進課：官民連携の取り組みやテクノロジーを活用した地域課題の解決等を通じて、スマートシティの実現を目指している組織



テクノロジーの活用などにより、**市民生活の質の向上**を図るとともに、持続可能なまちづくりを進めるため、目指すスマートシティの姿や取り組みの方向性を**地域住民**や**民間企業**など、異なる役割を担う多くの主体と共有する「**千葉市スマートシティ推進ビジョン**」を令和4年3月に策定

## スローガンは・・・



## 3つのポイント・・・

- 【個別最適】**  
あらゆる市民が自分に最適な暮らしを実感できる
- 【全体最適】**  
自然環境に配慮しながら、大切な資源を活かし、持続的に発展している
- 【市民主体】**  
様々な主体が、地域の課題解決、新たな価値の創造に取り組んでいる

地域課題の解決には、行政だけでなく**住民の皆さま**や**民間企業との連携が重要**



## 2. 民間事業者との連携事例 - こんな事業者さんをご紹介します！ -

### ① マックスバリュ（株式会社イオンフードスタイル）との連携

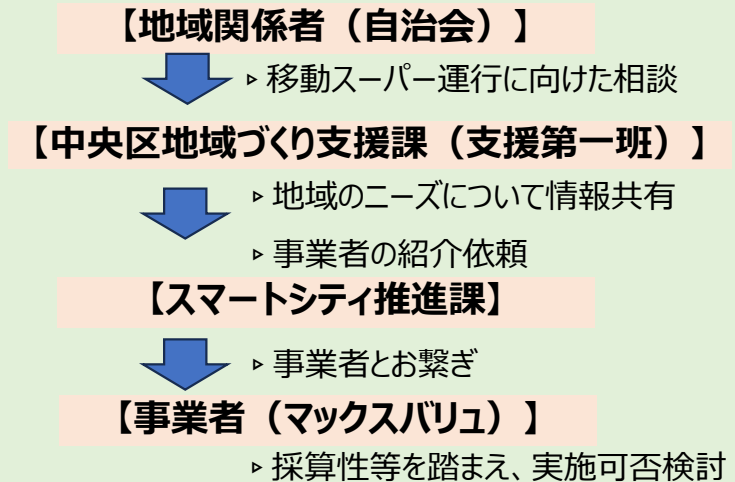
- マックスバリュから、千葉市の民間提案総合窓口「コネクテッドセンターちば」へ提案 → **買い物に困難を抱える市民への対応**という地域課題解決のため、市内で移動販売車の運行を開始（現在、**花見川区・若葉区・緑区**で運行中）

#### 【移動スーパー運行実現に向けたポイント】

- ▷ 継続的な運行のためには、**できるだけ多くの方に移動販売を利用いただき、一定程度の売り上げが見込めることが重要**（官民連携では官民が互いに**Win-Win**となる進め方が重要）
  - ➔ **自治会やあんしんケアセンター等地域関係者の協力の下、ルート全体で一定の利用者を見込めるよう拠点を選定**
- ▷ 移動販売車の**駐車場所の確保**が必要
  - ➔ **自治会など、地域住民・施設等の協力の下、他活動に支障をきたさないよう、駐車場所・時間を選定することが重要**

**地域関係者の積極的な協力の下、運行ルート全体で一定の利用者数・売り上げを確保しながら、移動販売を継続することが重要**（売上少の拠点がある場合でも、売上大の拠点で補う）

### （参考）相談・検討の流れ



移動販売の様子

## 2. 民間事業者との連携事例 - こんな事業者さんをご紹介します！ -

### ②生活協同組合コープみらいとの連携

- 千葉市と生活協同組合コープみらいは、令和5年に**包括的な連携に関する協定**を締結し、連携して**地域課題の解決に向けた取組み**を実施

#### 【スマートフォンでの買い物体験講座】

- ▷ スマートフォンの簡単な操作ができる方を対象に、インターネット注文の体験講座を開催

#### ▷ 実施概要（一例）

・対象人数：12名程度、実施時間：60分程度、費用：無料

・用意いただくもの  
会場となる部屋、スクリーン+プロジェクター、  
(必要に応じて) マイク・スピーカー

#### ・講座内容

仮のID・パスワードでコープのサイトにログインし、WEBカタログから商品を選択して注文するまでの流れを体験（架空の注文となるため、支払は発生しない）



【step3】Webカタログでお買い物体験をしてみよう 

表示を大きくしてみよう



買い物体験講座テキスト（抜粋）

## 2. 民間事業者との連携事例 - こんな事業者さんをご紹介します！ -

### ②生活協同組合コープみらいとの連携

#### 【出前授業（防災・減災「わが家の減災シリーズ」）】

▷クイズやグループワークを通して、私たちの命と暮らしを守るためにできることを学び、交流することで、あらためて災害への備えを考えるきっかけを作る

#### ▷ 実施概要

- ・対象人数：10名以上、実施時間：60分（「防災リュックに何を入れる？」のみ90分）、費用：無料

- ・用意いただくもの  
会場となる部屋、スクリーン・プロジェクター、  
（必要に応じて）マイク・スピーカー、  
黒板またはホワイトボード（「防災リュックに何を入れる？」のみ）

- ・講座内容  
防災・減災に関する複数のメニューから選択（「防災リュックに何を入れる？」、「災害時の食とトイレ」、「地震に備える」、「水害に備える」、「どこに逃げる、どう逃げる」）



「防災リュックに何を入れる？」  
（グループワークの様子）



「災害時の食とトイレ」テキスト  
（抜粋）

## 2. 民間事業者との連携事例 - こんな事業者さんをご紹介します！ -

### ②生活協同組合コープみらいとの連携

#### 【出前授業（食育「献立ゲーム」）】

▷「健康寿命の延伸につながる食育の推進」を念頭に、1日の献立を考え、バランスの良い食事と自分の食生活を見直すきっかけを作る

#### ▷ 実施概要

・対象人数：10名以上（1グループ4～6名）、  
実施時間：90分～120分程度（応相談）、費用：無料

・用意いただくもの  
会場となる部屋、黒板またはホワイトボード、  
（必要に応じて）マイク・スピーカー

・参加者持ち物：筆記用具、電卓

#### ・講座内容

食事バランスガイドをもとに、「主食」「主菜」「副菜」「果物」「乳製品」の5つのキーワードから、1日に必要な栄養バランスを数値で考える。カードを使ったグループワークなどで、楽しみながら普段の食事の栄養バランスの偏りなどに気づくことができる。



「献立ゲーム」  
（グループワークの様子）



「献立ゲーム」教材（抜粋）

### 3. 【参考】千葉市公式LINEアカウントの紹介 —生活に便利な情報が得られます—



タブ(見出し)を選択すると、メニューを変更することができます



友だち追加



知りたいジャンルを受信設定すると...



登録したジャンルの通知が届くようになります!

#### 機能1. 防災ポータルサイトから千葉市の災害状況が確認できます



快（こちよく）・適（ちょうどいい）なまち、スマートシティの実現には、地域住民の皆さまから忌憚のないご意見をいただき、共に地域課題に向き合いながら、一緒にまちづくりを進めていくことが重要です。是非、一緒にスマートシティの実現に向けて取り組んでいきましょう。

